

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	9		作成日	平成26年10月2日	
総合計画	章	1	年 度	平成25年度事業	
	項	2	課等名及び係名	財政課 契約管財係	
	節	2	記入者職氏名	係長 藤田隆彦	
				住よいまちづくり	
				安全・安心に暮らせるまちづくり	
				未然に犯罪を防止する体制づくり	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事務事業名	防犯灯整備事業			
事業概要	対象	町内全域		
	目的	通学路や住宅地の夜間危険箇所への防犯灯の設置を進めるとともに、修繕など適正な維持管理に努める。		
	実施内容	地域からの要望に応じ必要箇所に防犯灯を設置する。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	2	総務費			
	項	1	総務管理費		事業名 (施策名)	
	目	6	財産管理費			
	事業名	防犯灯			根拠法令	

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間	開始	終了				
	平成25年度	平成 年度				
年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	1,734					1,734
23年度実績	1,765					1,765
24年度実績	1,984					1,984
25年度実績	1,633					1,633
26年度当初	1,770					1,770

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
25年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	要望により地域住民の安全・安心を確保するため整備を進めており、経年劣化による玉切れや器具の破損等にも対応しています。		

V 問題点の概要

問題点	維持管理費用が増加傾向な点
-----	---------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対28年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
設置基数	基	29	50		50		50		50	58%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

Ⅰ 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	■妥当である □どちらともいえない □妥当でない	犯罪、事故等の未然防止のため妥当である。
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	■有効である □どちらともいえない □有効でない	地域の設置要望により必要箇所へ設置している。有効と思われる。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	□効率的である ■どちらともいえない □効率的でない	限られた予算内での事業であり、要望に応じられない場合がある。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	■公平である □どちらともいえない □公平でない	要望により設置しているので、公平であると思う。

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	2								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>地域住民の安全・安心を確保するため、今後も事業継続が必要と思われます。今後の課題として、施設の経年劣化等による修繕費用の増加が見込まれます。</p>									
<p>【所属長意見】</p> <p>安全・安心のため防犯灯は地域にとって無くてはならない存在となっている。今後も通学路の適切な場所への設置や修繕等の適正管理のため必要な事業である。</p>									

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	2
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）	
【具体的内容】	
一次評価のとおり、引き続き事業に取り組むこと。	
【備考】	